

システム情報工学研究科特定課題研究報告書概要

年 度	平成 26 年度	学 位 名	修士(ビジネス)
専 攻	経営・政策科学 専攻	著者氏名	許 蕊
指導教員氏名 渡邊 真一郎			
報告書題目			
看護行動の組織心理学的研究：精神健康、継続学習、及び利他行動に繋がる心理的プロセスについて (患者の健康状態、看護師の性格及びストレス対処行動が看護師のうつ病に及ぼす影響)			
報告書概要			
<p>看護師の精神健康を維持・向上させ、看護の質を確保するためには、要件の一つとして抑うつを予防するのは、看護師の抑うつを予防・低減していくことが肝要だと思われる。本研究では、患者の健康状態と看護師の性格特性が看護師の抑鬱状態に及ぼす影響が直接的であるのか、あるいはストレス対処行動（コーピング）を媒介する間接的なものであるかを検証した。筑波大学附属病院に勤務する女性看護師（142名）を対象に分析を行った結果、神経症傾向が抑うつに正の影響を与える一方、患者の健康状態は有意な影響を持たないことが明らかとなった。また、神経症と外向性が当基準変数に及ぼす影響は、ストレス対象行動スタイルによって媒介される可能性が示唆された。</p>			
審査日 平成 27 年 1 月 26 日			
審査員	(大学名 職名)	(学位)	(氏名)
主査	筑波大学 教授	Ph.D. in Statistics	金澤 雄一郎
副査	筑波大学 准教授	博士(社会工学)	石井 健一
副査	筑波大学 教授	Ph.D. in Organizational Behavior	渡邊 真一郎